

平成27年度〈第9期生〉 助成対象者募集

プロセス重視の独自プログラムによるプログレス支援

YMFSでは、助成金やチャレンジ成果だけでなく、高いチャレンジ目標の設定やそこに至る「プロセス」も大切にしています。そのためPDCAプログラムを充実させ、さまざまな経験や交流による成長や向上のきっかけづくりも行っています。

[応募締切]

平成26年
11月17日

[電子申請] 日本時間24:00締切
[書類提出] 当日消印有効

スポーツチャレンジ助成

基本助成

募集要項

体験助成

アスリート、指導者、審判、スポーツジャーナリストなど、スポーツに関連する幅広い分野から、高い志、明確な目的・目標、そして具体的なプロセスを持った、チャレンジスピリット、フロンティアスピリットあふれる体験を募集しています。

応募資格(以下に該当する方)

- 満16歳以上(応募時)の男女および、これによって構成されるグループ・団体
- 体験活動が海外留学を伴う場合、留学先の学校や団体、機関の受け入れが確定している方(入学許可証等の証明書を提出のこと)

※プロ契約選手(競技を通して金銭を授受している方)は、対象外とします。

研究助成

スポーツ医・科学、スポーツ文化など、スポーツに関連する幅広い分野から、スポーツの普及・振興や競技水準向上につながる、学術的価値の高い学問・研究を募集しています。

応募資格(以下に該当する方)

- 大学院博士課程(博士後期課程)に在籍する方
- 日本の研究機関等で研究職として活動に従事する方

※ただし、教授職または教授職相当の職位の方は除きます。
※グループ・団体での応募の場合、代表の方が条件に該当すること。
※研究助成金における大学等の管理費(オーバーヘッド)への充当は認めておりません。

参考 継続助成

基本助成を修了したチャレンジャーを対象にした、最長2年間まで助成を継続する制度があります。

継続助成①

応募資格 基本助成修了後、2年以内の方

助成概要
[助成件数] 体験助成、研究助成合わせて、5件程度
[助成金額] 上限100万円 [助成期間] 1年間

継続助成②

応募資格 継続助成①修了後、2年以内の方

助成概要
[助成件数] 体験助成、研究助成合わせて、3件程度
[助成金額] 上限100万円 [助成期間] 1年間

※助成対象者は1年ごとに応募・審査を経て決定します。
※助成件数は、応募状況や応募内容により変動します。
※活動テーマは継続とします。

助成概要

[助成件数] 各10件程度の個人またはグループ・団体
[助成金額] 1件に対し 上限100万円
[助成期間] 1年間 (平成27年4月～平成28年3月)

注意事項 ●過去に基本助成を受けた方は対象外とします。ただし、競技の変更、指導者などへの転向、研究テーマの変更の場合は、応募可能とします。●他の団体等から助成または補助金を受ける方は、対象外とします。

国際スポーツ奨学金

募集要項

海外留学生奨学金

スポーツの普及・振興ならびに競技水準の向上にかかわる学問・研究を目的に、海外に渡航・留学予定の日本人大学生・大学院生に奨学金を給与しています。

応募資格(以下に該当する方)

- 日本国籍を有する方
- 平成27年4月以降(1年以内)に海外の大学・大学院に入学を予定している方(入学許可証等の証明書を提出のこと)
- 平成27年4月1日現在、満30歳未満の方で、原則として日本国内の大学・大学院に在学している方

外国人留学生奨学金

スポーツの普及・振興ならびに競技水準の向上にかかわる学問・研究を目的に、日本に留学している外国人大学生・大学院生(または日本への留学を予定している外国人)の方に奨学金を給与しています。

応募資格(以下に該当する方)

- 平成27年4月現在、日本の大学・大学院に在学している方、または平成27年4月以降(1年以内)に日本の大学・大学院に入学を予定している方(入学許可証等の証明書を提出のこと)
- 大学・大学院でスポーツの普及・振興ならびに競技水準向上にかかわる学問・研究をしている方

助成概要

[給与件数] 若干名
[給与金額] 大学生・大学院生ともに 月額10万円
[給与期間] 最長2年間まで

注意事項
●他の奨学金等との重複受給はできません。
●申請や報告等に使用する言語は日本語であることとします。

スポーツチャレンジNEXT

募集要項

次世代を担うアスリート支援を目的に、高い志、明確な目的・目標を持ったチャレンジを募集しています。

応募資格(以下に該当する方)

- 中学生以上(応募時)の男女および、これによって構成されるグループ・団体
- チャレンジ活動が海外留学を伴う場合、留学先の学校や団体、機関の受け入れが確定している方(入学許可証等の証明書を提出のこと)

※公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)または日本パラリンピック委員会(JPC)の加盟競技団体の強化担当者による推薦が必要です。
※プロ契約選手(競技を通して金銭を授受している方)は、対象外とします。●他の団体等から助成または補助金を受ける方は、対象外とします。

スポーツチャレンジNEXTは、平成25年度に「東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会 戦略広報部」が受賞した、第6回ヤマハ発動機スポーツ振興財団スポーツチャレンジ賞 奨励賞の賞金辞退を受け、その意向により、次世代を担うアスリート支援への活用として設定しました。

助成概要

[助成件数] 4～5件程度の個人またはグループ・団体
[助成金額] 1件に対し 上限50万円
[助成期間] 1年間 (平成27年4月～平成28年3月)

申請から選考までの流れ

申請には、入力による「電子申請」と、印刷して提出していただく「書類申請」があります。



●電子申請の締切前は混雑が予想されますので、申請内容の送付はお早めをお願いします。●本募集期間中に応募できる件数は、1人/1グループ・団体あたり1件のみとします。●グループ・団体は、代表者が申請を行ってください。

